

かたりあう



やまなし言友会
会報 No. 4
2019年6月号
発行責任：古屋

子供6人にぎやかに遊び、大人21人なごやかに語り合いました

5月25日「第4回やまなし吃音のつどい」を行いました。今回は小1～中1まで6人の子供が参加し、簡単な自己紹介の後さっそく交流ゲームをしました。スリーヒントかるたは、お手付きにペナルティ無し＝いかに早く絵札を確保するかを競いました。子供達が順に3枚ずつ読み札を読むのですが、元気にどもっています。でもヒントをよく聞いて絵札を取ることに夢中ですから、互いの吃音を全く気にしていません。「そっちが先かな」と引き下がったり、「同時だった」とジャンケンに誘ったり、勝てばガッツポーズ、負ければ嘆きの叫び・・・次のエアホッケーのトーナメント戦も白熱して大騒ぎでした。

現代の子供達は自由遊びというとゲーム機で個別に遊んでしまいますが、場を設定すればこんなに目を合わせて関わりあって遊ぶのですね。

大人もまた「グループトーク第1部は何時まで」の制限の中、3～4人で顔を合わせると、自然に「あ・うんの呼吸」で誰かが口火を切ってくれます。涙ぐんでしんみり語る人。吃音にまつわる失敗談で笑わせてくれる人。相手の話に共感したり、触発されて自分の本当の気持ちが出てきたり・・・「こんな事、今まで誰にも言ったことがないので自分でも驚いた」「なぜかすっきりした」「一人じゃないって気持ちになった」等、多くの方が感想をのべ、あるいはアンケートに書いてくれました。対話によって心は癒され、救われるのですね。

人口の約1%といわれる吃音の当事者同士が、自然に出会うことは、めったにありません。仮にあったとしても、話しかける勇気がありますか？またネットの掲示板や電話の相談室では顔が見えません。今、目の前にいる相手との心の交流を楽しむ・・・そのために「やまなし吃音のつどい」にいらしてください。

吃音のことを話せる場があり、吃音と共に生きている仲間がいます。



**「第5回やまなし吃音のつどい」(裏面参照)は夏休み中です！
吃音の子供の兄弟も参加できます。多くの方との出会いを楽しみにしています。**

第5回

やまなし 吃音のつどい

*吃音(きつおん)=どもり。人口の約1%に発症する原因不明の脳機能障害。
話し言葉の繰り返し・引き伸ばし・詰まり等。

*子供達は交流と遊びで「吃音のつどい友達」ができます。

*大人は、吃音体験共有や相談など「吃音仲間」と語り合えます。

日時:2019年8月3日(土)
14:00~16:30

場所:ぴゅあ総合 中研修室
甲府市朝気1-2-2

つどいの内容

1. オープニング

大道芸と吃体験スピーチ:染谷 剛(そめや つよし
=忍者Fujiyama主宰・ラジオパーソナリティー)

2. <<大人(高校生以上)>>グループトーク

<<子供(中学生以下)>>交流ゲーム

3. エンディング(グループ代表スピーチ)

申込先:事前にメールまたは電話で、ご連絡ください。

①氏名②立場(吃音当事者・保護者・ST・教員等)

【メール】jazztoku@yahoo.co.jp

【電話】090-8566-3073 (古屋)